



市民協働で編集、新長岡市の偉大な先人を1冊にまとめました。 『郷土長岡を創った人びと』を刊行します。

新長岡市が生んだ地域やまちづくりに貢献した先人を、1冊にまとめた人物誌「郷土長岡を創った人びと」を刊行します。

本書編集の企画は、平成17年度に行った「市制100周年記念“市民アイデア募集”」の市民提案から実現したものです。人物の選定から執筆・編集に多くの市民が参加しました。市民協働の形式で人物誌を刊行することは、長岡市として初めての取り組みです。また、合併後の人物誌として初めて刊行します。

本書は、先人の業績をわかりやすく紹介した入門書です。長岡の今を築いた先人を通して、郷土に対する「誇り」や「親しみ」、そして「一体感」を感じさせる内容になっています。

市民協働による取り組み

- 1 人物の選定や執筆・編集を行う『郷土長岡を創った人びと』編集委員会を公募。
編集委員会は14人で構成し、各地域から委員一人を委嘱。人物の選定や執筆・編集を行いました。(別紙資料参照)
- 2 まちづくりに貢献した人物を市民から募集
平成19年1月と4月の「市政だより」で、まちづくりに貢献した人物を募集し、125件の応募がありました。市民と編集委員の情報(367人)をもとに人物を選定しました。
- 3 編集委員を講師にした「本書を読む会」を、平成21年度に開催予定。

『郷土長岡を創った人びと』の概要

- 1 特徴・内容
 - ・200点を超える写真と図表を掲載。エピソードを中心に、先人の業績をわかりやすく紹介しています。(A4判 140ページ フルカラー)
 - ・先人の「史跡めぐり」ができるように、「人物ゆかりの場所情報」を掲載しました。
- 2 掲載人物
掲載人物総数67人、各地域5人～10人を紹介しています。
(牧野忠成(長岡)、大竹貫一、山崎リサ(中之島)、高橋九郎(越路)、
長谷川熊平(三島)、坂牧善辰(山古志)、山口権三郎(小国)、良寛(和島)、
丸山元純(寺泊)、小林富次(栃尾)、直江兼続(与板) ほか(別紙資料参照))
- 3 販売・配布等
 - ・作成部数 3,000部
 - ・販売価格 1,000円(消費税込)
 - ・販売日 4月10日(金)※予定
 - ・販売場所 各図書館・市内各書店(3月19日から予約受付開始)
 - ・無償配布 市内の小・中・高等学校及び高等教育機関